

# とにもかくにも 景気回復!

## 1 がんばる中小企業・ やる気のある起業家の支援

### 現状と課題

兵庫県は中小企業が事業所数の99.1%、従業者数の79.1%を占めており、(総務省「事業所・企業統計調査」)、中小事業所は本県産業の競争力の源泉であると共に、地域社会や雇用など、私たちの暮らしを支える重要な役割を担っています。

その一方で、平成22年12月時点の日本銀行神戸支店の短期経済観測調査によると、業況が「悪い」と回答した中小企業が、「良い」と回答した中小企業を26ポイント上回っており、平成20年秋の世界経済危機に加え、海外景気の下振れ懸念や長引く円高・株価の変動などの影響により、今なお厳しい経営環境が続いています。

こうした先行き不透明な状況に加え、中小企業は、人口減少・少子高齢化や、経済のグローバル化による情報面や人材面・資金面などの構造的な課題、後継者不足等の課題への対応が求められています。また、本県経済の更なる成長を図るためには、中小企業の創業・第二創業、新産業・新事業創出に向けた一層の環境整備や、ベンチャー企業育成のための資金供給などの支援が必要です。



### 政策

- 中小企業への円滑な資金供給と域内再投資の促進
- 減税を含む中小企業経営安定・継続支援システムの実施
- 起業、転業、合併、第2創業への支援
- 県内業者育成のための分離・分割発注など受注機会の拡大
- ブランド力の強化、新製品・新技術の開発、販路開拓に対する支援
- 資材の共同調達などによる経営効率化を図る県内業者への積極的支援
- 兵庫情報ハイウェイのアクセスポイント整備による廉価な利用を実現
- 将来豊かなベンチャー企業の育成(ひょうご新産業創造ファンド組成)



●国際競争力ランキング  
(World Competitiveness Yearbook) の変遷

	1995年		2005年		2010年
日本	4位	↘	21位	↘	27位
米国	1位	→	1位	↘	3位
韓国	11位	↘	29位	↗	23位
中国	34位	↗	31位	↗	18位
インド	-	-	39位	↗	31位
ブラジル	-	-	52位	↗	38位
ロシア	-	-	54位	↗	51位

(資料: IMD「World Competitiveness Yearbook」)

●平均賃金(製造業・男女計・月単位)  
(単位:米ドル)

	2005	2006	2007	2008
日本	2,650	2,576	2,521	2,839
韓国	2,400	2,718	2,983	2,502
中国	160	188	229	290

(参考)  
円/ドル 109.64 116.25 117.93 104.23  
(資料: ILO 資料から総務省統計局作成)

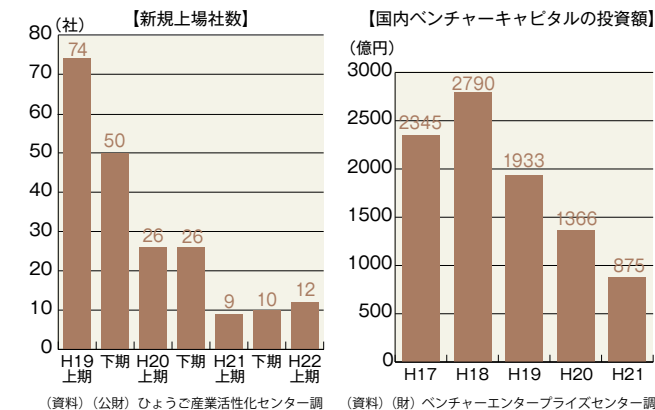
製造業における平均賃金と比較すると、日本と韓国はほぼ同等であり、中国が2005年から3年間で倍近く伸長。

●業況判断「良い」-「悪い」

全産業	▲16
大企業	▲3
中堅企業	▲8
中小企業	▲26

(日本銀行神戸支店の短期経済観測調査 2010.12)

### ●ベンチャー企業の状況



## 2 魅力ある中心市街地・地域の中核となる 商店街の賑わいづくり支援

### 現状と課題

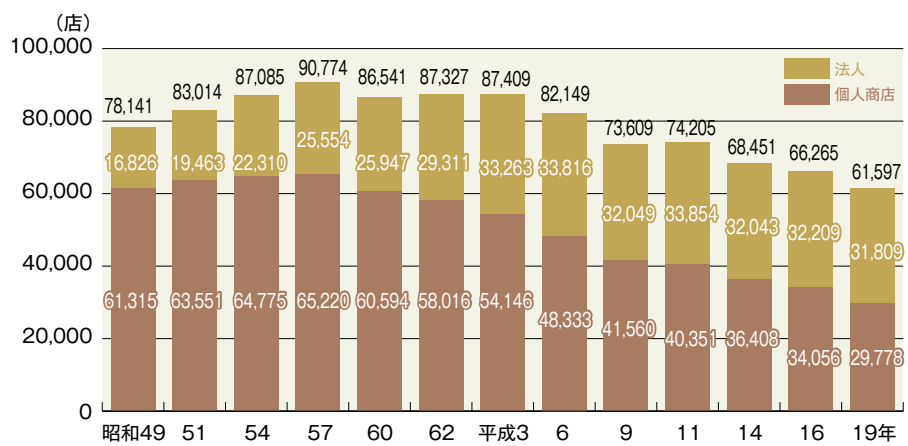
県下の小売商業は、商店数、従業員数、年間商品販売額とも減少傾向が続いており、小売業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況です。この背景には、経営者の高齢化、後継者不足など既存小売店舗が抱える構造的な問題の他、大型店の新規開業等に加え、消費者ニーズの多様化とそれに対応したコンビニ等の新しい業態店舗の伸長、人口の郊外流出による商圈の変化、ネット通販の増加等による消費行動の変化等、既存小売業を取り巻く外的な要因が絡んでいると考えられます。

地域の中核となる商店街・小売市場は買い物の場であると共に、地域の文化、情報、人の交流の核として無くてはならない場であり、商店街の活性化にあたっては、魅力的な消費空間としての施設整備に加えて、地域住民に快適さや便利さなどが、提供できるまちづくりを行政、商業者、住民が一体となって進める必要があります。

### 政策

- 商店街活性化貸付制度の活用
- 商業施設魅力アップ支援、商店街・まち再生支援の推進
- 空き店舗対策の推進（空き店舗バンク、行政窓口設置、まちなか賑わいづくり）
- 兵庫情報ハイウェイのアクセスポイント整備による廉価な利用を実現
- ネット通販を活用した商店街への支援
- 特養ホームほか養護施設の中心市街地設置基準の緩和見直し

### ●県内小売業 形態別・規模別店舗数の変化



### ●卸売・小売年間販売額の各都道府県別シェア (上位10都道府県、H19 単位: %)

	東京	大阪	愛知	福岡	神奈川	北海道	埼玉	兵庫	千葉	広島
卸売+小売	33.24	11.25	7.92	4.04	3.82	3.25	2.76	2.42	2.25	2.16
卸売業	39.88	12.58	8.50	4.06	3.00	2.82	2.13	1.88	1.59	2.12
小売業	12.83	7.16	6.16	3.98	6.35	4.57	4.70	4.07	4.27	2.31

(資料) 経済産業省「商業統計」



▲鉄人 28 号が神戸に登場!



兵庫情報ハイウェイの整備に力を注いでいます



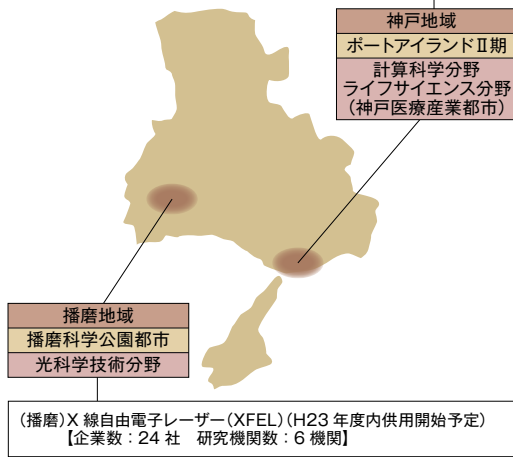
# 3 スーパーコンピュータやスプリング 8 など最先端の科学技術基盤を活かし、次世代産業を育成

## 現状と課題

本県には、神戸ポートアイランド地区、播磨科学公園都市を中心に国立研究所、大学等の研究機関が集積している他、世界最高性能の大型放射施設「Spring-8」等が立地しています。加えて、次世代スーパーコンピュータ「京」（平成 24 年共用開始）、及び X 線自由電子レーザー（平成 23 年度内共用開始予定）の整備が進められており、質量共に世界に誇るべき科学技術基盤の集積が形成されています。神戸地域と播磨地域という世界有数の 2 大研究拠点を有する本県においては、更なる産学官連携機能の強化や拠点間の連携による共同研究開発、更には研究者・技術者の人材育成を行うことにより、新たな成長産業（環境、健康・医療など）を創出し、経済基盤を拡充させ、需要と雇用を拡大させることが必要です。

## ●県内科学技術基盤・拠点の今後の展開

(神戸) 理研計算科学研究機構(H22.7~)  
次世代スーパーコンピュータ(H24.11 共用開始)  
高度計算科学研究支援センター(小型スパコン整備)(H23.4~開設)  
兵庫県立大学応用情報科学研究科・新研究科(H23.4~開設)  
神戸大学統合研究拠点施設(H23.4~開設)  
[膜光学センター、農工連携統合バイオリアファイナリー、放射光産業利用促進拠点等が入居]  
国際医療開発センター(H23.4~開設)  
【神戸医療産業都市・企業数：171 社 研究機関数：45 機関】



神戸医療産業都市の施設マップ

## 政策

- 科学技術基盤や厚みある産業集積を生かし、ナノ、環境、健康・医療、エネルギーなど次世代産業を戦略的に育成
- 知的労働型産業・研究機関の誘致
- 神戸医療産業都市への参加支援と連携
- 産業人材の育成支援と確保（県立大、ものづくり大学校等の基盤活用）

## ●県内の大学・公設試験研究機関マップ

